

## 労働者セミナー開催 ～辻元清美 政局を語る～



▲参加者で満員の会場

10月6日、西部地協は下関地区労福協と共催で、下関グランドホテルにて、講師に民主党の辻元清美議員をお招きし、労働者セミナーを開催、組合員をはじめおよそ200名の方々に参加をいただきました。

はじめに主催者を代表し、吉田議長より「現在の強硬な政権運営に歯止めをかけるためには二大政党制が必要。来年の参院選で民意が反映される政治へ転換を」と挨拶がありました。

続いての講演では、「辻元清美 政局を語る」というテーマで、審議が深められないまま重要な法案が次々と採決されていく現在の国会の状況や、法案の問題点についてお話しいただきました。辻元議員は国会での安倍総理との討



▲辻元清美衆議院議員

論や、アベノミクスの成果について触れ、「確かに民主党時代より失業率は改善しているが、正規社員は減り続けており、非正規雇用者が増えているにすぎない。正規社員が非正規社員に置き換えられているだけで、雇用の不安定さはどんどん増している」と説明。安保法案についても「ベトナム戦争時に出した政府見解ではあきらかに集団的自衛権を認めていない。尖閣諸島などの防衛は個別的自衛権のままでも問題ない。新三要件について質問すると、最終的には「その時にならないとわからない」と答えられた」など、様々な矛盾点があることに言及しました。

現在の政局についてわかりやすくいきいきと語っていただいた辻元議員に対し、参加者からは大きな拍手が送られました。

## エコキャップ運動

10月15日、青年委員会は、皆さまより提供いただいたペットボトルキャップ77,400個(180kg)を、下関市豊田町の(有)ヤマウチ豊田工場までお届けしました。

西部地協のエコキャップ運動については、残念ながら今回で最後となります。これまでに回収したエコキャップの総計は435,900個に上ります。今までのご協力に心から感謝申し上げます。



ありがとうございました

# 列島クリーンキャンペーン



▲下関地区会議参加者の皆さん

下関・長門地区会議は、各地区労福協と共催で毎年恒例の列島クリーンキャンペーンを開催しました。

下関では9月6日、長府関見台公園に組合員とご家族、高退連合、推薦議員ら約250名が集まり、周辺の清掃活動を行いました。



▲一生懸命頑張りました

今年は林兼労働組合に準備・運営において多大なるご協力をいただいたの開催となりました。

直前まで降り続いていた雨も開始時間には収まり、青年委員会を先頭に、子供から大人まで一生懸命周辺の路上のゴミを拾い集めました。

長門では9月26日、約70名が地元中学校や地域住民の皆さんと一緒に油谷大浜海岸の清掃を行いました。一見するとき綺麗な海岸ですが、浜に降りてみると流木の間に漂着してきたプラスチックなどのゴミが散乱し



▲散乱するゴミを清掃

ており、参加者の皆さんは強い日差しの中きれいな浜を取り戻すべく清掃に取り組まれていました。

連合は今後も地域に顔の見える活動を続けてまいりますので、今後ともご協力をよろしくお願いします。ご参加いただいた皆さん、本当にお疲れ様でした。



▲長門地区会議参加者の皆さん

## 長門地区会議 野球観戦交流バスツアー



長門地区会議は9月14日、交流バスツアーを開催、組合員とご家族37名が参加されました。

今年も福岡へ赴き、ホテルレジデンシャルスイートのレストランでバイキングの昼食をいただいたのち、ヤフオクドームにてソフトバンク対東北楽天の試合を観戦しました。

ソフトバンクが2点リードで迎えた7回に一挙5点



をあげて楽天を7対0で下す展開に、ドームは大盛り上がりとなり、参加者の皆さんにも試合後の勝利の花火まで、大いに楽しんでいただく事が出来ました。

## ながとふるさとまつり

10月25日、長門地区会議は、地域に顔の見える運動の一環として、長門市役所周辺で開催された「ながとふるさとまつり」に、お菓子すくいの出店を行いました。毎年子供達に大人気で、今年も午前中のうちに完売となりました。

